

「会社法」の制定・施行



田村 詩子

昨年制定された「会社法」が、5月1日から施行された。「会社法」という語を聞いたような、と思う人は少なくないであろう。しかし、言葉としては昔から存在していたが、「会社法」という法律が存在しなかったことを知る人は多くはないであろう。そもそも「法」という日本語は、欧米のように条文としての狭義の「法律」または「法典」とその法を含めた関係法全体の広義の「法」を区別して表現するのが困難だからである。

平成になり、その頻度が増えて年2回のこともあった。商法が改正されると会社関係法令も改正される。その結果、商法と関係法令は継ぎ接ぎになってしまったため、商法の条文と関係法令の条文を調べるのに、2冊の六法を並べる必要があった。片仮名交じりの法律の現代化のための改正の必要性等により、今回の「会社法」制定となった次第である。

「会社法」制定による改正点はいくつかある。まず、有限会社法が廃止され、「会社法」により、会社とは、株式会社、合同会社、合名会社、合資会社の4種をさすことになり、合同会社、合名会社、合資会社の3種を総称して持分会社と呼ぶ。次に、コーポレート・ガバナンス(企業統治)として、会社の経営の制度設計の自由度が増したことで、そして、会社経営の健全性の確保のために、大会社に内部統制システム(取締役の職務執行が法令・定款に適合すること等、会社の業務の適正を確保するための体制)の構築の基本方針の決定を義務付け、中小企業の計算書類の正確性の向上等を図るために会計参与制度の創設、会計監

査人の任意設置の範囲が拡大された。さらに、バブル崩壊後の景気浮揚政策の一つとしての一円株式会社起業の延長で最低資本金制度が廃止されたこと、等がある。

では、これで万事解決となったのであろうか。関係条文を探し出すことが容易になった実感も持たず、疑問を感じている人が多いのも事実である。特に教師にとって厄介なことは、経営組織の自由度が増したこと、すなわち複雑になった組織をどう分かり易く説明するのかという難問が与えられたのである。また、経営者も、会社法を交通規則と同様、事故を起こさない限り、その存在すら認識していない場合も少なくない現状で、果たして? という危惧を感じるからである。「会社法」は経営者のためにだけ存在するのではない。会社経営の健全性を確保し、株主および会社債権者の保護を図るため、株式会社規制の見直しとして制定された「会社法」であるはずが、経営の視点からのみの改正であったことが判明すれば、近い将来また大改正されることも否定できないかもしれない。

(法学部教授)

HEADLINE

8 7 6 4 3 2
5
面 面 面 面 面
特集 リードセンター1夏期集中・後期開講講座案内
音色を楽しむ

明治32年に制定された「商法」の中に、第二編「会社」が含まれ、また別に昭和13年に制定された「有限会社法」が存在した。商法は、ドイツ法に倣い制定され、第二次大戦後財閥解体とともにアメリカ法の影響により改正され、現在の資本主義の発展の元となる証券取引法が制定されたのである。その後の改正も、

(岡田 弘行)

明治32年に制定された「商法」の中に、第二編「会社」が含まれ、また別に昭和13年に制定された「有限会社法」が存在した。商法は、ドイツ法に倣い制定され、第二次大戦後財閥解体とともにアメリカ法の影響により改正され、現在の資本主義の発展の元となる証券取引法が制定されたのである。その後の改正も、

最近お会いする先輩たちから、関大も少し動き出し「またたね」と言われることが多くなった。今年は一月に発行される創立二十周年の記念式典や記念事業を中心に、大学としてこれまで以上にさまざまな情報を学内外に発信していくことになる。そして平成十九年四月には、総合情報学部開設以来となる政策創造学部が新設される。工学部も全面的に改組再編され、理学分野を含む三学部生まれ変わる。さらに各学部でも多くの教学上の改革が行われ、全学的に「イタイム・フレックスコース」の統合が実施される。少子化の進行に伴い、大学間の競争は今後一層激しくなり、各大学はまさに生き残りかけた取り組みを展開している。本学もこれまで以上に多様な改革に着手しなければならぬが、この平成十八年は、これから繰られる本学の百五十年、二百年の歴史の中でもおそらく大きなページとして後世に伝えられるであろう。本紙は、その意味でこれらの情報を学内の構成員のみならず、社会や受験生に対して「イタイム」に提供していく重要な使命を担っている。

学長選挙を公示

関西大学の現学長である河田博一(文部教授)の三年の任期がこの九月に終わります。そこで、左記のような「お知らせ」が学長、七学部長、外国語教育研究機構長、法務研究科長及び会計研究科長の連名で、五月二十一日付で公表されました。

お知らせ

本年九月十日をもって現学長の任期が満了となりますので、「関西大学学長選挙規程」に基づき次期学長選挙を実施することになりました。

この規程の大綱は別記のとおりです。学生諸君は、学長候補者選考委員会において選出される三人の学長候補者についての除斥投票を行うこととなります。除斥投票の実施要領及びその投票用紙など必要な関係書類は、除斥投票の有権者(上記学長候補者が公示された日における在籍学生)に対し、「届け出住所」宛に六月二十三日付で郵送することになります。

学長選挙が円滑に進捗するように学生諸君の協力をお願いします。

学長選挙規程大綱

- 1 学長は、次の手続きによる選挙の結果に基づいて、理事會がこれを決定する。
- 2 学長の被選挙権を有する者は、本学の専任の教授とする。
- 3 学長候補者選出の必要が生じた場合、各学部長、外国語教育研究機構長、法務研究科長、会計研究科長は選挙権を有する。
- 4 選挙管理委員長は、各学部、外国語教育研究機構及び法務研究科の教職員から各10名並びに会計研究科の教職員から5名並びに大学事務職員から10名の学長候補者を選出する。
- 5 学長候補者選考委員会は、学長候補者3名を選出する。その選出は、投票により2名連記とし、上位3名を学長候補者とする。
- 6 前項によって選ばれた3名の学長候補者について、選挙管理委員会は、全学に対して公示を行う。公示内容は次のとおりとする。
 - (1)氏名 (2)生年月日 (3)履歴(学歴、職歴及び研究分野)
 - (4)抱負
 - (5)以上の手続きを経た学長候補者の中から、専任の全教育職員によって最終的に学長を選出し、理事會に推薦すること。以上
- 7 この3名の学長候補者について、全在籍学生(専任の教職員又は本学事務職員たる地位を有する者を除く)は除斥投票を行う。この場合、学長候補者が公示された日における全在籍学生の3分の1以上の者によって除斥された候補者は除かれる。2名以上の候補者が除かれたときは、選考委員会は再度学長候補者を補充選考する。
- 8 以上の手続きを経た学長候補者の中から、専任の全教育職員によって最終的に学長を選出し、理事會に推薦すること。以上

以上の大綱に基づき、五月十七日に七学部長、外国語教育研究機構長、法務研究科長及び会計研究科長からなる学長選挙管理委員会が発足し、五月二十一日付の学長選挙公示第一号により、学長選挙管理委員長として森岡孝一(経済学部)が就任しました。さらに、六月七日に学長選挙公示第二号として、学長選挙管理委員会の名で今回の学長選挙日程が公表されました。

これらの公示はすでに掲示及びインフォメーションシステムでお知らせしていますが、改めて紹介すると左表のとおりです。切日である七月八日(土)までに必ず返送してください。この除斥投票の結果は、公示及びインフォメーションシステムにてお知らせします。

なお、七月十九日(土)の学長選挙会によって選出された新学長の横顔は、本紙の十月号で紹介する予定です。

学長選挙の日程

学長選挙の日程を、次のとおり決定しました。	
学長候補者選考委員会	6月14日(水)
学長候補者の公示	6月15日(木)
学長候補者に対する学生の除斥投票・投票用紙などの発送	6月23日(金)

・投票の締切	7月8日(土)〈当日消印有効〉
・除斥投票の集計結果発表	7月19日(水)
・除斥投票の結果、2名以上の失格者が出た場合	7月19日(水)
・学長候補者の最終的決定の公示	7月24日(月)
・除斥投票の集計結果閲覧	7月29日(土)
学長選挙会	以上

2007年から2つの新専修 文学部・入試時点で 学部・院5年一貫プログラム も募集

文学部では、二〇〇七年度から、「比較宗教学専修」と「地理学・地域環境」に新展開をめざす。人が生きる自然環境と文化環境を、「地域」に注目して解明することが期待される。所定の単位を取って、「地域環境学」を卒業すれば、測量士補の資格が取得できる。

スキャンパス・プログラムは、未修外国語の基礎能力を必要とする三専修が実施される特別プログラムで、早期卒業制度を利用した学部在籍二年を結核して、効果的かつ効率的な五年一貫教育を実現する。学生は、留学や研修を組み込んだ履修モデルに沿って

4専修制を導入 来年度から経済学部

経済学部は、二〇〇七年度入学生から、従来の一学部一学科制を、一学部四専修制に移行する。これは、「経済・社会の複雑化・多様化の中で、求められる教育の質を高めること」を目的として、専修制の導入に決断した。専修制の導入は、その専修制の導入に決断した。専修制の導入は、その専修制の導入に決断した。

千上山でグリーンキャンパス
六月十七日(土)10時～16時の間、千上山キャンパスにおいて高校生を対象にオープンキャンパスを開催する。事前予約は不要で、時間内は入場自由となっている。多くの参加者お待ちしています。(入試センター)

2007年度

入学試験実施概要決まる

一般入学試験については、これまで7月の第一日(月)と第二日(火)の二日で行っていたが、今年度は七月一日(月)と二日(火)の二日で行う。七月三日(水)は、全学部日程として、S日程(文学部・総合情報学部・E日程(理工学部))の受験機会を設けてきた。二〇〇七年度は、七月一日(月)と二日(火)の二日で行う。七月三日(水)は、全学部日程として、S日程(文学部・総合情報学部・E日程(理工学部))の受験機会を設けてきた。

一般入学試験			
日程	試験日	学部	試験地
A日程	2月1日(水)	経済学部 経営学部 環境都市工学部	①+②
	2月2日(木)	理工学部 工学部 生命工学部	
	2月5日(日)	総合情報学部	
	2月6日(月)	商学部	
	2月7日(火)	法学部	
	2月8日(水)	政策創造学部	
S日程	2月4日(日)	全学部	①+②+③
S日程	2月3日(土)	経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部	
	2月5日(月)	文学部 システム理工学部 環境都市工学部	
D日程	2月5日(月)	社会学部	①+②
E日程	2月3日(土)	文学部 システム理工学部 環境都市工学部	
後B日程	3月3日(土)	文学部 社会学部 政策創造学部 総合情報学部 システム理工学部 環境都市工学部	①
	3月4日(日)	環境都市工学部 生命工学部	

センター利用入学試験			
種別	試験日	学部	試験地
センター前期	個別学力検査は課さない	法学部 経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部 総合情報学部 システム理工学部 環境都市工学部 生命工学部	①+②
		法学部 経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部 総合情報学部 システム理工学部 環境都市工学部 生命工学部	
センター中期	1月20日(土)・21日(日)	法学部 経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部 総合情報学部 システム理工学部 環境都市工学部 生命工学部	①+②
センター後期	個別学力検査は課さない	法学部 経済学部 商学部 社会学部 政策創造学部 総合情報学部 システム理工学部 環境都市工学部 生命工学部	

①大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡
②浜松・京都・神戸・徳島・松山・小倉
③札幌・仙台・津・滋賀・松江

誠之館1号館解体跡地を整備



学生が自由に憩うことが出来る空間を創出

関西大学生協同組合が総合学生会館「メディアパーク凛風館」に移転したことに伴い、誠之館1号館を解体した。その跡地には、学生などが自由に憩うことが出来る空間を創出するため、芝生広場やベンチを整備する。具体的には、尚文館前の芝生広場からの高低差を利用して、木製ベンチを階段状に配置する。また、平坦な部分の南側には芝生広場を設け、北側には樹木を植栽し、その樹木を縫って屋根付ベンチなどを配置すること、緑豊かな千里山キャンパスの中心に相応しいキャンパスアメニティを整備する計画である。(施設課)

地域連携センター開設記念シンポジウム 朝日・大学パートナーズシンポジウム

地域連携センター開設記念シンポジウム
「安全、安心のできる地域社会の構築に向けて、地域「コミュニティから生まれる信頼を通して」

朝日・大学パートナーズシンポジウム
「現代社会における見えな

スカッションを行う。
朝日・大学パートナーズシンポジウム
「現代社会における見えな

開催日 六月十六日(金) 開催日 七月八日(土) 十三時~十七時 会場 千里山キャンパス 尚文館一階マルチメディアAVV大教室
安全、安心なまちづくりの基盤となる「自助、共助、公助」の相互の展開、身近な生活空間における安全、安心・信頼の確立について考える。
当日は、室崎益輝独立行政法人消防研究所理事長の基調講演およびパネルディスカッションを予定

第29回 総合関関戦

今大会で29回を数え、本学千里山キャンパスを中心に開催される総合関関戦がいよいよ本日、6月15日から始まる。みなさんの応援を期待する。



試合時間は変更になる場合があります。

【第1日目】6月15日(木)	
場所 時間	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22
中央グラウンド	10:10-11:00 旗合式
北グラウンド	11:00-12:00 ラクロス
東体育館メイン	12:00-13:00 硬式野球
中央体育館メイン	13:00-14:00 バレーボール
中央体育館サブ	14:00-15:00 バスケットボール男女
中央体育館サブ	15:00-16:00 少林寺拳法
【第2日目】6月16日(金)	
場所 時間	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22
中央グラウンド	10:10-11:00 旗合式
北グラウンド	11:00-12:00 陸上トラック
東体育館メイン	12:00-13:00 軟式野球
中央体育館メイン	13:00-14:00 卓球
中央体育館サブ	14:00-15:00 ボドミノトシ
中央体育館サブ	15:00-16:00 テニス
テニスコート	16:00-17:00 ソフトテニス
ソフトテニスコート	17:00-18:00 テニス
その他	ゴルフ 11:00~17:00 有馬イザルゴルフクラブ アイスホッケー 19:00~21:30 浪速スポーツセンター
【第3日目】6月17日(土)	
場所 時間	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22
中央グラウンド	10:10-11:00 旗合式
東体育館メイン	11:00-12:00 古武道持気道
東体育館サブ	12:00-13:00 レスリングフェンシング
中央体育館メイン	13:00-14:00 バドミントン男女
中央体育館サブ	14:00-15:00 柔道
相撲場	15:00-16:00 相撲
高麗キョウバス馬場	16:00-17:00 馬術
六六キャンパス体育館	17:00-18:00 器械体操
その他	アーチェリー 10:00~14:00 関学アーチェリー場 審判 11:00~15:30 神崎川 射撃 12:00~13:00 能勢町ライフル射撃場

春学期公開授業 一般の方も奮って参加してください

開催日	時間	テーマ
6月20日(火)	9:00~10:30	「サッカーボールを使ったミニゲーム」 武智 英裕教授
6月29日(木)	10:40~12:10	「ホスピタリティ・トレーニング」 堅本 盛行講師
6月30日(金)	10:40~12:10	「元気でいとも! ころころからだのふれあい広場」 時森美智子講師
7月6日(木)	10:40~12:10	「軽やかにリラックス体操を楽しもう」 田村 典子教授



文学部身体運動文化専修・体育学から、をリフレッシュしましょう。と室では、上記の日程で公開授業を開催。なだも気軽に楽しく参加していただけます。ハツラとした学生と共に、コミュニケーションをとりながら、からだをリフレッシュしましょう。

英語教育連環センター (e-LINC) の取り組み

関西大学外国語教育研究機構および大学院外国語教育学研究所を母体とする、開学以来、現職教員、大学院生・地域の学校教員を巻き込んだ「連環」の活動を展開。西大学英語教育連環センターの活動が、本格的活動を開始している。

主権のフォーラムやワークショップに参加する関西地区の現職教員が、今年度に入ってから増加してきた。私たちの願いは、本学が関西地区の英語教育のレベルアップに貢献することである。現在、中・高を合わせた八校との連携の実践、七回にわたる「協働の場」プロジェクト・フォーラムの開催および「国際シンポジウム」を視野に

「内閣府が選定された。このプロジェクトは、前年度に終了した中国語・日本語教育をテーマとする事業の研究基盤を引き継ぐものとして、今後、中国語教育に資するコンテンツのさらなる充実が図られる。」

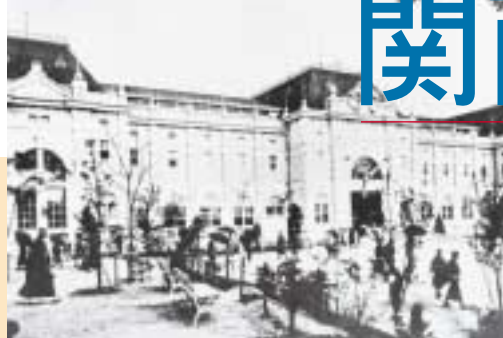
大学のトビックス

平成一八年年度私立大学学術研究高度化推進事業
平成一八年年度私立大学学術研究高度化推進事業
平成一八年年度私立大学学術研究高度化推進事業

文学部教授 木庭元晴編著
「宇宙、地球、地震と火山」
平成一八年四月十八日
土今書院・定価 千七百三十円(税込)

文学部教授 石原 勲
工学部専任講師 松本 亮
平成一八年五月十七日

天王寺美術館の仮校舎



関西大学商学部創設100周年記念事業

未来を切り拓く100年のあゆみ

関西大学商学部の前身である商業学科は、1906(明治39)年10月20日、天王寺美術館を仮校舎として開講された。爾来100年の星霜を経て、今日では関西最古の商学部のひとつとして4万5千人を超える卒業生を世に送り出してきた。創設100周年記念事業の全体テーマは「未来を切り拓く100年のあゆみ」。一世紀の歴史と伝統に新しい息吹を吹きこみ、商都・大阪を基盤として、日本で、世界で活躍する人材の育成をめざす。

鶴田廣巳商学部長による挨拶



5月27日13時から19時にわたり、3部構成で記念式典が開催された。第1部の記念式典は、千里山キャンパスBIGホール100にて大勢の来賓や学生の出席を得て、創設100周年記念事業委員会の井上昭一委員長の辞によりスタートした。はじめに主催者側代表として鶴田廣巳商学部長の開会の挨拶があり、続いて森本靖一郎理事長、河田悌一学長から祝辞が述べられた。学外からは、関西学院大学学長の平松一夫氏、吹田市からは阪市善雄市長の代理として助役の富田雄二氏(本学卒業生)による祝辞があった。その後、三谷真ゼミの梅本真史さんから商学部シンボルマークの発表と最優秀者の表彰式が行われた。もう1つの記念イベントであるKUBIC(ビジネスプラン・コンペティション)について、6月24日(土)開催の本選出場者(高校の部5組、大学の部5組)が発表された。全国から総数848件の応募があったが、ダブル・ブラインド・レビュー方式による厳正な審査の結果、大学の部の5組は、すべて本学商学部学生の応募作品となったとの報告が行われた(シンボルマークおよびKUBICの詳細については後述)。



野村明雄氏

第二部は祝賀特別企画として、第一部と同じくBIGホール100で記念講演および記念対談が催された。14時30分からの記念講演の講演者は大阪商工会議所会頭・大阪ガス会長の野村明雄氏。「大阪商人のビジネス魂」というテーマで、「大阪商人はどのようにして生まれたのか」「そこではどのような価値に重きが置かれるのか」「現代に伝え、活かすべき精神は何であるのか」を論点にして講演が行われた。「民(みん)の力自助独立」「進取の気風」「商人の倫理」という大阪商人が持っていた精神が今まさに求められていると説き、またビジネスリーダーを志す学生が数多く集う商学部には、大阪商人の企業家精神が色濃く受け継がれているとし、本学学生に対する熱い期待が寄せられた。

15時30分からの記念対談ではいずれも本学商学部で学んだ吉本興業社長の吉野伊佐男氏と上方落語協会会長の桂三枝師匠のトークが会場を沸かした。司会は毎日放送の高井美紀アナウンサー。「吉本のギャラは安いのは?」という学生からの質問に、吉野社長が「芸人さんのネタのうち」とかわすと、三枝師匠は「安いから頑張れる」とつっこむ。また、「買収される危険

記念式典開催

事務器、である(50音順)、参加した在学生は、商学部ゼミナール協議会協力による「100枚のメッセージ(色紙)」に100周年のメッセージを記したり、ゼミ教員の下に集まったOB・OGたちとの懇談ができたこともさることながら、袋一杯のお土産(企業協賛品)を手に、大喜びであった。



吉野伊佐男氏と桂三枝師匠



佐藤久美子氏



OB・OG異業種交流会

性?」との時事ネタの質問には、思いもかけず「昨年、ホリエモンが吉本興業の買収に関心を持っていた」ことが吉野社長から明かされた。学生時代の2人の恋愛事情や女子学生の話題では、正門前商店街の店のお嬢さんの話や、女子学生が2人しかいなかった(その内の1人が特別来賓の佐藤久美子氏)ことなど、幾分恥ずかしい話に話した。

第3部のOB・OG異業種交流会は、100周年記念会館ホールで17時から開催された。来賓、卒業生、在学生、教職員あわせて約420人が一堂に会し、盛大にパーティーが催された。商学部卒業生の特別来賓としてJOCオリンピック強化コーチである佐藤久美子氏を招いた。学生時代の思い出や、コーチを務めたオリンピック金メダリスト荒川静香さんの話、そして、後輩へのメッセージなどが語られた。

また、会場には14の企業および団体のブースが設置され、各種PRや試供品の提供などが行われた。協賛企業・団体は、エース、江崎グリコ、カルビー、キャンノンマーケティングジャパン、佐川急便、サンスター、サントリー、ダイハツ工業、田辺製薬、社団法人日本物流団体連合会、日立電線、マンダム、UCC上島珈琲、ライオン

OB・OG異業種交流会 おかえんなさい

記念式典 おかげさんで100周年 これからもよろしゅう

KUBIC 学生の力

関西大学商学部 創設100周年記念事業

記念誌・記念展示

シンボルマーク FACE!! -symbol mark design-

OB・OG 異業種交流会

おかえんなさい



OB・OG異業種交流会のイベントはジョブインタビュー、ワークショップ、異業種交流会からなる。その目的は在学生と卒業生のネットワークづくりである。ジョブインタビューでは、昨年末から今年の1月にかけて商学部在学生が卒業生の職場を訪問し、「働くこと」や「ゼミでの研究テーマ」について生の声をインタビューした。

記念事業を 運営・協力、 支えた人たち

記念事業のさまざまなイベントは、商学部の教員、事務職員、そして在学生が一体となって企画および運営してきた。KUBIC、記念式典、OB・OG異業種交流会、シンボルマーク募集では商学部在学生から募ったユニットメンバーがそれぞれのイベントを担当した。

また、商学部内の学生団体である商学部祭実行委員会や商学部ゼミナール協議会だけでなく、関西大学放送研究会KBC(異業種交流会およびKUBIC本選会の司会)、映画研究部(記念式典およびKUBICの映像記録)、落語大学(記念対談での出囃子)、応援団バトン・チアリーディング部HELIOS(OB・OG異業種交流会での演技)、アイスホッケー部といった学生団体の協力も得て、全体の事業が進められてきたことは特筆すべきことである。

キックオフミーティング

KUBIC .. 学生の力



KUBICはKansai University Biz(Business) plan Competitionの略称であり、全国の高校および大学からビジネスプランを募集した。特徴は3つある。1つは、「学生の力」というキャッチフレーズにあるように、学生ユニットメンバーが企画・運営し、学生が応募するという学生主体のイベントである。2つ目に、自由部門とテーマ部門が設定されている。自由部門は独自の発想でプランニングを行うもので、テーマ部門は江崎グリコ、小林製薬、サントリー、日本ハム、マンダムの5社から提供された計30テーマについてプランを募集した。3つ目の特徴として、大学の部の優勝者にはベンチャーの本場であるアメリカ派遣の副賞が授与される。

2005年12月1日から2006年3月7日までの募集期間で、全国から848件の応募があった。審査は学校名・応募者名を伏せたダブル・ブラインド・レビュー(双方向目隠し)方式で行われ、学内審査員による第1次審査、学外審査員による第2次審査を経て、記念式典では次の通り高校・大学の部それぞれ5件の本選出場プランおよび協賛企業賞が発表された。

高校の部本選通過者

神戸市立神港高校	蓮池 翔太さん	他	計4人
京都すばる高校	外真 弓さん		
天王寺商業高校	疋田 里絵さん		
三木北高校	水野 花さん	他	計3人
八幡商業高校	藤沢 純子さん		

大学の部本選通過者

関西大学商学部	箭田 遼さん		
関西大学商学部	廣山みどりさん		
関西大学商学部	秋月 麻衣さん		
関西大学商学部	光岡 佑子さん		
関西大学商学部	呼子 真悟さん		

企業賞

江崎グリコ賞	天王寺商業高校	村岡麻衣子さん	
江崎グリコ賞	小野高校	帆足 太補さん	
マンダム賞	関西大学商学部	奥田万喜子さん	
小林製薬賞	神戸大学	森川 弘章さん	
		他	計9人
サントリー賞	関西大学商学部	青山幸之助さん	
		他	計2人

KUBIC本選会は6月24日(土)にBIGホール100で開催される。当日は本選出場者がプレゼンテーションを行い、高校・大学の部それぞれの優勝、準優勝、優秀賞が決定される。また、KUBICへの参加高校の中から学校賞も決定される。学校賞の候補高校は、神戸市立神港高校、京都すばる高校、天王寺商業高校、三木北高校、八幡商業高校である。

また、KUBICでは社団法人関西ニュービジネス協議会との共催でベンチャー企業の創業者やアントルプレナーを招いたセミナー「起業のススメ」を開催している。昨年11月にはフランス菓子のアンリ・シャルパンティエの創業者嶋田尚邦氏(現クールアース代表取締役)、今年5月には本学文学部卒でデリバリー総合サイト「出前館」を運営する夢の街創造委員会(株)の中村利江社長が講演した。また6月30日(金)にはネット電報事業を営む(株)ヒュー・モニ・の長谷川博之社長を招く。

KUBICに関しては詳しくはウェブサイト(<http://www.kubic-kandai.com/>)を参照のこと。



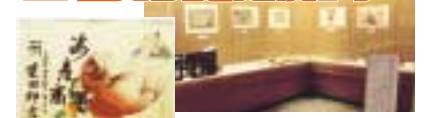
シンボルマーク決定 FACE!! symbol mark design

在学生および卒業生が商学部への誇りと愛着をより強く抱くための象徴としてシンボルマーク(イメージキャラクターとロゴ)の募集が商学部在学生を対象に行われた。4月1日から5月1日までの期間に230のデザインの応募があった。応募作品の中から審査委員によって5デザインが選ばれ、学生投票により最優秀作品が選ばれた。

記念式典では入賞作品が発表された。イメージキャラクター部門は残念ながら該当作品なし。ロゴ部門では工藤雄平さんの作品が最優秀作品として採用された。なお、他の4作品の製作者であった塚田淳さんには佳作として賞金が贈呈された。

関西大学商学部の新しいロゴは、記念式典後にステッカーとして配布し、OB・OG異業種交流会で配布した引出物にも貼付した。ロゴは今後も商学部の行事やグッズに用いられる予定である。

図書館記念展示



図書館では、商学部創設100周年を記念した展示を行っている。「近世・近代における商(あきない)の諸相と商学部における学(まなび)の礎」と題し、5月27日からKUBIC本選会の6月24日(土)まで、総合図書館1階展示室で開催中である。

展示内容は、現在のチラシに相当する引札(ひきふだ)、江戸時代の書籍、商家の帳場道具類、明治期の学生募集広告や講義ノート、明治・大正・昭和初期にかけて用いられていた教科書などである。なかでも京都で紅花問屋を営んでいた最上屋の「金銀出入帳」は、日本式の会計帳簿であり、当時の会計手法を知る上で貴重な資料である。商学部在学生のみならず、全学部の多くの来場を期待している。なお、金銀出入帳および商家道具類は前理事長羽間平安氏から寄贈された。

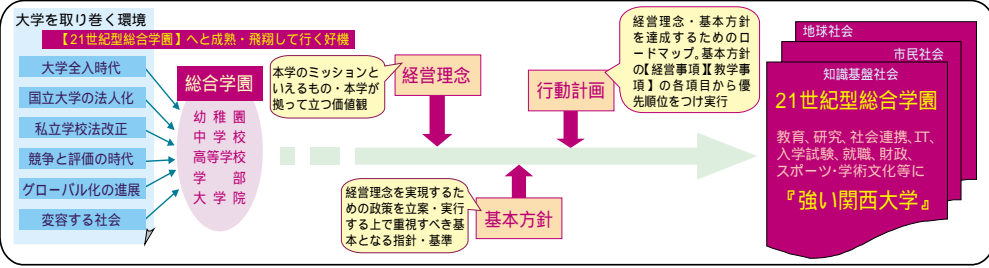
商学部のいっそうの発展をめざして

いまや日本でも有数の経済・経営・商学系学部のひとつに成長した関西大学商学部。これまでも一世紀にわたる歴史と伝統を引きつぎ、「品格ある柔軟なビジネス・リーダーの育成」という学部教育の理念を実現すべく、未来に向けてたえず改革と努力を重ねている。

第1に、商学部は本学の学是である「学の実化」を体現するともいえる学部である。ビジネスの最前線と商学部の発展との調和をめざしている。第2に、社会と学部学生のニーズに応えるカリキュラムの整備をたえず追求している。第3に、大学院商学研究科や新たに設立された

おかげさんで100周年、これからもよろしゅう

平成18年度「関西大学の経営理念・基本方針」に基づく行動計画について



この行動計画は平成17年5月に公表した「関西大学の経営理念・基本方針」『強い関西大学』の構築に向けて、本学における経営・教学事項について学内状況はもとより、大学を取り巻く環境や社会情勢をも総合的に勘案し、改めて取り付けた結果、短期1年(平成18年度)、中期4年(平成19年度から平成22年度まで)の行動施策として更新したものである。

「関西大学の経営理念・基本方針 - 『強い関西大学』の構築に向けて - 平成17年5月12日理事会承認」について

1 経営理念について

学校法人関西大学第15期理事会は、平成17年5月12日に、「関西大学の経営理念・基本方針 - 『強い関西大学』の構築に向けて - 」を学内外に公表した。

- 経営ガバナンスの確立
- 財政基盤の確立
- 全学体制樹立への構成員(学内教職員)の意識改革
- 学生支援の向上及び事務の効率化のための事務組織改革
- ステークホルダーに対する説明責任と情報の開示
- 教学ガバナンスの確立
- 教員組織の改革
- 教員組織の改革
- 学部教育の充実
- 大学院の在り方の見直し
- 改組・改編など既存学部・学科の改革推進
- 重点化による世界水準の研究、研究費の競争原理導入と外部資金獲得
- 研究支援体制の整備充実及び研究所の統合

「経営理念」においては、『知』の世紀をリードし、新しい『公共』を創造する力漲る21世紀型総合学園をスローガンに掲げるとともに、各設置学校における方針を明確に打ち出した。

中でも、関西大学が目指すべき個性・特色として、「教育」「研究」「社会貢献」を本学に課せられた3つの使命と位置づけ、これからの社会をリードする創造性に富んだ人材、国家・社会の形成に主体的に参画する強い関大人を育成することを決意した。

- マーケティングを意識した情報発信
- 大学の社会的責任(USR)を意識したコンプライアンス体制の整備
- 大学の危機管理体制の整備
- 高機駅前キャンパス構想の推進
- キャンパスブランドデザインの策定
- 幼稚園の経営改善
- 国際交流の新たな展開
- 地域連携の推進
- 学生・生徒による課外活動の強化支援
- 入学試験制度改革
- IT化推進
- 産学官連携と知財戦略の推進
- 高大連携の推進
- 中高大10年一貫教育の検討

2 基本方針について

この経営理念を実現する上で必要となるさまざまな政策を実行するために、経営事項・教学事項それぞれの『基本方針』を策定した。とりわけ、財政基盤の安定を経営の根幹とらえ、組織・人事、施設・設備、IT基盤などの各機能が経営理念の実現を支えるとの考えに基づき、経営・教学が中長期的に目指すべき具体的基本方針を策定した。

教学事項の基本方針には、平成17年1月の中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」に掲げられている7つの機能のうち、総合大学である関西大学が「個性輝く大学」として特色を明確化すべく、答申で示された機能を取捨選択する形で盛り込んだ。

一方、ユニバーシティ・ガバナンスの強化として、平成17年4月の私立学校法の改

正に伴い、理事会を最高意思決定機関として位置づけ、かつ理事長を最高執行責任者とする事で権限を明確化した。それに先立ち、同年1月より「学校法人関西大学における中長期戦略構想策定体制」を立ち上げ、経営と教学が一体となった意思決定システムを導入し、以降、この「中長期戦略構想策定体制」に基づき、法人の経営戦略上の重要事項については、その構想段階より、経営と教学が一体となつて慎重に協議検討のうえ、推進を図っている。

3 行動計画について

中長期戦略構想策定体制のもとに検討を行った結果、新たに推進すべき施策については、行動計画に組み込むとともに、翌年度の予算編成を行う上で、「予算編成方針」にも盛り込み、財政的展望に裏打ちされた中長期総合事業構想を策定することが極めて重要である。

「経営理念・基本方針」は、本学が進むべき方向性を表すものである。一方、「行動計画」については、時代や社会の変化、学内外の情勢などを総合的に勘案し、更新していくべきものである。

経営理念及び基本方針を達成するための行動計画について

経営理念及び基本方針を達成するためには、ロードマップ(改革行程表)およびマスタープランを戦略的に策定し、中長期計画から年度計画につなげていく必要がある。

戦略的とは、経営理念・基本方針に基づく行動計画案について、時代に即応する形で優先順位を付し、実行に移すことである。

行動計画の対象期間としては、短期(1年)、中期(4年)の2つの枠組みを設けた。そのうち、短期1年の計画については、今年度中に実行に移すため、不退転の決意をもって推進するべき事項である。また、中期4年の計画については、中長期的視点に立ち、個々の行動計画が相乗効果を発揮しながら学園の発展に結びつくようにするための施策である。なお、中期4年の計画のうち、平成19年度実施予定の事項については、平成19年度予算編成方針に盛り込むことを原則とし、計画的に事業を推進する体制を確立する。

短期1年の計画(平成18年度)及び中期4年の計画(平成19年度・平成22年度)については、以下のとおりである。

短期1年の計画(平成18年度)

[大学]

- 創立120周年記念事業の実施
- 教養教育を主とした学部教育改革
- フレックスコースとデイトタイムコースの全学的統合
- 教務センター・研究支援センターの開設及び開設に伴う事務組織改革
- 学部長・機構長と研究科長の兼務
- 学部における教育改革
文学部の専修充実(英米文化、芸術学美術史、心理学、映像文化、文化共生学の5専修を追加)
- 大学院における教育改革等
法学研究科における5年一貫教育制度(学部4年、修士1年)の実施及び早期卒業(学部3年、修士2年)の検討

- 文学研究科前期課程における現職教員対象1年修了制度の導入
- 工学研究科前期課程を3専攻に再編(システムデザイン、ソーシャルデザイン、ライフ・マテリアルデザイン)
- 工学研究科前期課程システムデザイン専攻に応用自然科学分野を設置
- 工学研究科後期課程10専攻を総合工学専攻に統合
- 法務研究科(法科大学院)における教育体制の充実(カリキュラム改正)と在学生への十分な学習環境の提供
- キャンパスブランドデザインに基づく学内施設の戦略的整備
第1学舎5号館(仮称)の建築
- 東京センターの移転・拡充
- 幼稚園
(1)幼稚園活性化プランの推進

これらの行動計画を着実に実現させるとともに、今後も継続して改革に向けた取り組みを実施する。そのためには、基本方針(経営事項・教学事項)に挙げている重要事項のうち、行動計画策定に至っていない事項についても、可及的速やかに検討のうえ具体的改革に着手し、「強い関西大学」の構築へ向けたさらなる取り組みを今後も継続していく。

なお、本学の経営理念・基本方針の詳細については関西大学ホームページ(<http://www.kansai-u.ac.jp/kikaku/ku-keieirinren/top.html>)を参照いただきたい。

中期4年の計画(平成19~22年度)(検討中のものを含む)

[大学]

- 大学教育職員の定年延長制度改善(平成19年度)
- 全学共通科目の導入(新カリキュラムの発足)
- 高機駅前キャンパス構想の推進(平成21年度までに認可申請予定)
- ユニバーシティ・ガバナンスの再構築等、総合的かつ抜本的な対応策の検討(平成20年10月第16期理事会発足に向けて)
- 政策創造学部の開設(平成19年4月)
- 各学部における教育改革
法学部教育体制の抜本的見直し
文学部の専修充実(比較宗教学、地理学・地域環境学の2専修を追加)
経済学部の専修制導入(2年次分属方式)
商学部教育体制の見直し(カリキュラム改革、アカウンティングスクールとの連携、高大連携に対応した入試強化対策など)
社会学部教育体制の充実(例えば、インターメジャーコースなど)
総合情報学部の再編
総合情報学部部に3つの「系」を導入(メディア情報、社会情報システム、コンピューティング)
総合情報学部部に複合領域としての「系」を新設
- 工学部の再編
3学部(システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部)への再編(平成19年4月)並びに理工学府(仮称)設置による総合的教育体制の構築
理工学基礎センター(仮称)及び理工学教育研究支援センター(仮称)の設置
- 小学校教員養成課程の設置
- 大学院における教育改革等
文学研究科後期課程の改革(9専攻制か

ら総合人文専攻1専攻多専修制へ)
文学部・文学研究科5年一貫教育プログラム(スペシャリスト・プログラム)の実施(学部を3年間で早期卒業+修士2年)

- 経済学部・経済学研究科の早期卒業(学部3年、修士2年)の検討
 - 商学部・商学研究科における5年一貫教育制度(学部4年、修士1年)の実施及び早期卒業(学部3年、修士2年)の検討
 - 外国語教育学研究科前期課程における現職教員対象1年修了制度の導入(平成19年4月)
 - 商学研究科の組織改革(平成19年度入学対象)
 - 社会学研究科の組織改革(平成20年度入学対象)
 - 工学研究科における教育体制の充実(カリキュラム再編など)
 - 本学法務研究科(法科大学院)修了者を後継研究者として養成する制度の検討、教員組織の充実及び新司法試験対策の充実
 - 心理学研究科の設置(平成20年4月開設予定)
 - 入学定員の戦略的見直し検討
 - シニア層への教育の展開
 - 「国際交流の新たな展開 - Globalizing Kandaiをめざして -」の推進
 - IT化の推進・IT環境の整備充実
 - キャンパスブランドデザインに基づく学内施設の戦略的整備
第1学舎1号館の建替
第2学舎2号館の建替
第4学舎3号館(仮称)の建築
- [高等学校・中学校]
- 大学との密接な連携のための具体的事項の実践、検討
 - シラバスの導入による開かれた効果的授業の展開
 - 体験型授業の導入
- [幼稚園]
- 幼稚園活性化プランの推進(継続)

平成18年度 開講講座の概要

各講座・コースの詳細は
講座案内をご覧ください

6月20日(火) 12:10 受付開始

講座・コース名	概要	開講場所	
英語講座 TOEIC®テスト対策コース	ビギナークラス	千里山	
	ステップアップクラス		
	650点目標クラス	天六	
	550点目標クラス		
	550点目標クラス		
	750点目標クラス		
TOEFL®テスト対策コース	I B T 対応クラス NEW	天六	
	基礎集中クラス NEW		
パソコン検定 4級コース	2組	天六	
パソコン検定 3級コース	1組		
Excel パーフェクトコース	2組		
マイクロソフトオフィススペシャリストコース	Excel 2003		2組
	Word 2003		1組
	Excel 2003 Expert		1組
	Word 2003 Expert	1組	
	Access 2003 NEW	1組	
システムアドミニストレータ・コース	2組		
弁理士講座	論文基礎・短答式対策コース NEW	千里山	
色彩検定講座	1級対策コース	天六	
ビジネス実務法務検定 3級対策講座 NEW		千里山	
マスコミ試験対策講座(実力養成期一)	新聞・ジャーナリストクラス 出版・広告クラス 放送クラス	千里山	

6月21日(水) 12:10 受付開始

講座・コース名	概要	開講場所
司法講座 法科大学院入試対策講座	適性試験対策コース	千里山
現行司法試験対策講座	択一答案練習コース	千里山
教養対策講座	教養夏期集中コース	千里山
入門講座	文章理解・資料解釈対策コース	千里山
公務員講座	数的処理A	千里山
	数的処理B	
	専門得点アップコース1	
答案練習講座 NEW		千里山
心理職対策講座	A B	千里山
国I対策講座	数的処理	千里山
簿記検定講座	3級対策コース	千里山

受付中の講座

講座・コース名	概要	開講場所
公務員講座 国II・地方上級対策講座	苦手科目克服コース 経済理論	千里山
公認会計士入門講座		千里山
税理士講座	簿記論コース 財務諸表論コース	千里山
社会保険労務士講座		天六



六月二十日、二十一日から 夏期集中・後期開講講座受付開始

一日(水)以降順次開始し
ます(左表)。
『夏期集中コース』で
は、英語講座 TOEIC®
テスト対策コース、情報処
理講座 パソコン検定四
級、Excel、マイク
ロソフト オフィススペシャ
リストの各コース、公務員
講座の教養夏期集中コース
を開講します。
『後期開講講座』では、
次の講座で募集します。
『夏期集中コース』と後
期開講講座の受講申請受付
を六月二十日(火)二十

エフエフエフ・リー
ドセンターは、自分自身の
キャリアアップに意欲的な
学生のみなさんの社会的自
立を支援するために、さま
ざまな講座を設けています。そ
れぞれの達成のため有
効に活用して、よりよい学
生生活を送ってください。
『夏期集中コース』と後
期開講講座の受講申請受付
を六月二十日(火)二十

英語講座

九月下旬に開講する TO
EFL®テスト対策コース

公務員講座

よび国II・地方上級対策講
座では、専門得点アップコ
ースの申し込みを受け付
けます。

司法講座

法科大学院入試対策講座
適性試験対策コース、現行
司法試験対策講座、答案
練習コースの申し込みを受
け付けます。

会計職講座群

公認会計士入門 税理士
の講座は十一月から開講
の募集を行います。
なほ、六月から開講して

情報処理講座 およびその他 の講座

パソコン検定3級、マイ
クrosoft オフィススペ
シャリスト、システムアド
ミニストレータの各コース
を順次開講します。

受付時間
千里山キャンパス
【リードセンター事務室】
10:30-19:00
(20日、21日受付開始講座は12:10)

天六キャンパス
【リードセンター事務室】
13:30-20:00
高槻キャンパス
【高槻キャンパス事務室】
10:00-16:00

問い合わせ先
千里山キャンパス事務室
☎06 6368 0721 (10:30-20:00)
天六キャンパス事務室
阪急千里線・地下鉄谷町線・堺筋線
天神橋六丁目駅⑤出口徒歩5分
☎06 6358 9901 (13:30-20:00)

いるマスコミ試験対策講座
でも、十月以降の実力養成
論の科目合格をめざしま
す。
申込受付は、千里山キャン
パスではリードセンター
千里山事務室にて、高槻キ
ャンパスでは高槻キャンパ
ス事務室にて、もちろん天
六キャンパスのリードセン
ター、天六事務室でも申込可
能です。みなさんの申込
みを受けています。
http://www.kansai-u.ac.jp/extension/

久井忠雄先生 生誕百年祭 盛大に開催



博物館特別展「インカへの道 アンデスの秘宝」
四月二十四日から開催さ
れていた。なわ・大阪文
化遺産学研究所「インカへの道 アンデスの秘宝」の来場者数が、
最終日の五月二十一日に三
千人を突破し、三千人目の
来場者に記念品が手渡され
た。二十一日間の会期にお
ける総来場者数は、三千四
百六十人であった。
(博物館事務室)



また、エアリアル団体が
もって立つ射六十発競技で優
勝し、総合二位となった。
五月十二日に行われた
第八十二回関西学生陸上競
技対校選手権大会におい
て、奥田(文四)さんが
男子三段跳で優勝した。
四月二十一日に開催され
たJOC杯全日本ジュニア
レスリング選手権大会にお
いて、前原(愛)社)さん
が女子五十二級で優勝
し、世界ジュニア選手権大
会への出場権を獲得した。
(スポーツ振興課)

ストラで、久井忠雄先生
生誕百年祭(同実行委員
会主催)が開催され、森本
靖一郎理事長、河田佛一学
長をはじめ、関係者約三百
人が故人を偲んで、久井先
生は、昭和三十八(一九六
三)年六月十七日から亡く
なる平成三(一九九一)年
八月二十四日まで、足かけ
三十九年の長きにわたり理
事長を務め、卓越した経営
手腕で戦後の本学の礎を築
き、後進の育成に努めた。

平成十八年度の教育後援
会総会が五月二十一日、千
里山キャンパスにおいて、
四千八百二十五人の父母の
出席のもと開催された。
当日は十時から、会長報
奨前年度の事業、決算報
告、監査報告のあと、役員
の改選等が行われ、平成十八
年度の会長には畑守貞氏
が、会長には磯部明良
氏と徳光弘氏が選出され
た。来賓の河田佛一学
長と森本靖一郎理事長
からは祝辞を兼ねた挨拶
と、お祝いの言葉を述べ
た。午後からは、学部別
教育懇談会が開催され、
各学部の教育方針
や特色について説明が
行われた。その後、教
員と父母との間で学習
指導や就職問題等につ
いて熱心な個人懇談が
行われた。
(教育後援会)

教育後援会

総会を開催

飛躍
アイススケート部
五月十一日、高橋大輔(文
三)さんが第十回全日本
ビックエッセイ大会入賞に
伴い、文部科学大臣顕彰を
受賞した。また、五月十四
日に行われたジャパン・オ
リンピック地域対抗戦に、高
橋さんを含め四人が出場
し、団体優勝を収めた。
五月七日開催された瀬
田カップ春リーグの一部
勝を飾った。
四月二十二日に行われ
た第十回西日本学生拳法選
手権大会で女子が団体優勝
し、男子も団体準優勝であ
った。
射撃部
四月二十日に実施された
春季全関西学生ライフル射
撃選手権大会において、個
人では、向田智恵(社一)
さんがエアライフル十立
射六十発競技で優勝し、山
本将之(商四)さんがスモ
ルボエアライフル五十立伏
射六十発競技で優勝した。

関大通信 第336号

平成18年(2006年)6月15日
大阪府吹田市山手町3 3 35
http://www.kansai-u.ac.jp/
次号は7月21日発行の予定です

音色を楽しむ ~ユニーク楽器のミュージシャンたち~

オカリナ

外国語教育学研究科D3
住 政一 郎

大学を休学し、イギリスに留学していたときに、ロンドンのフリーマーケットで、偶然このデューク・オカリナを見つけた。見つけたというより、出会ったという感じだ。それまで、いろいろな楽器を手にしてきましたが、本当にこの楽器には驚かされました。この楽器のすごいところは、楽器単体で二重奏ができること



オカリナを演奏する住政一郎さん

楽器単体で二重奏ができる

「音楽とデジタル教材開発？」あまり関係がないように思いますが、実は、教材を開発するために必要な音源を録音したり、編集・加工したりするときに、音楽で培った耳と技術はとて役に立っています。教材に必要な曲は、セロからつくることがあります。



デジタル教材開発の様子

サムルノリ

文学部四年次生
松岡 貴環



サムルノリは、四物遊と書き、四つの楽器で遊ぶと言う意味です。もともと朝鮮半島の農楽などが起源になっていて、一九七八年にケンガリ、チャンガ、プ、チンの四つの打楽器を用いた新しいスタイルの音楽として韓国に広まりました。

この四つの楽器にはそれぞれ音や形を表す言葉がついています。軽快な高い音のケンガリは、音は雷を、形は星を表し全体をリードします。チャンガは、音は雨、形は人を表し、両手を使って多様なリズムを奏することが出来ます。プは、音は雲、形は月を表し、一番低い音で基本となるリズムを刻みます。チンの音は風、形は太陽を表し、ペースのような役割を果たしています。またサムルノリの演奏は、楽譜を追うのではなく、音のリズムをそのまま覚え、演奏中も臨機応変に変化しています。リズムを楽しむことができます。演奏終盤になると、テンポが速まり熱気を帯びて、「ホイ！」や「オルス！」のような合いの手も入り、毎回違った演奏になります。静けさ、緊張感、躍動感、喜怒哀楽など、全ての感情が盛り込まれているサムルノリは、まさに人生のような音楽です。

全ての感情が盛り込まれ、人生のような音楽

ノイズ音楽

文学部四年次生
岡見 賢

英語の noise を辞書で調べてみると、騒音や雑音というような無意味な音として和訳されています。その無意味な音がどうしようもなくなり、よくなったのは、一年次生のときでした。きっかけは、ノイズを音楽として捉えていたアーティストのライブに行ったこと、感動というよりも今まで感じなかったような、どの興味も湧き出てきたことです。

英語の noise を辞書で調べてみると、騒音や雑音という... (text continues) ...の電気的雑音があります。中でも私が興味を持ち、使おうと思ったのは、蛍光灯のノイズです。試しに、静かな部屋で耳を澄ませ、蛍光灯を鑑賞するつもりでノイズを点けたり消したりを繰り返してみてくださいます。かすかなが何か音が聞こえてくると、暗闇と光の繰り返し不思議な空間を作り出します。私が行っている蛍光灯を使ったノイズ音楽とは、この音を増幅させ、複雑に点け消しをするなどして、リズムのない雑音を作ることです。このリズムのない音と光の組み合わせで、インスタレーション(空間彫刻)ともいえる世界が広がります。

インスタレーション(空間彫刻)ともいえる音



インスタレーションの様子

一瞬の偶然ででき上がるこの音楽には、毎回違う音と光の出会いがあり、二度と同じ音は出ません。それだけに、一般的な楽器のようないかなる方法にも限られた音の中で、その音をどのように組み立てるか、作品に対してどのような発想を出すかが練習です。

これからもインスタレーションで個展を開くなど、蛍光灯を使ったノイズ音楽の新しい表現を生み出し、進化させていきたいと考えています。

馬頭琴

商学部四年次生
劉 国興



「スーホの白い馬」という話を知っていますか？小学校の教科書にも登場するこの話の中には、馬の体を使った作った馬頭琴という楽器が出てきます。馬頭琴はモンゴルで広く愛され、古い歴史を持つモンゴル民族を代表する楽器です。音色はとも優しく、それでいてモンゴルの草原が見渡す限り目の前に広がるような、心解き放たれる爽快感を感じることが出来ます。

演奏を始める目を開いて音に集中し、草原を感じながら、一つの音に集中します。弾く度に故郷を思い出す私が、日本に来て初めて自分で作った曲のタイトルは、「ふるさと」でした。日本に留学してからは、悠久の歴史や遊牧民の生活など、故郷の文化を伝えたいという思いが、一層強まり馬頭琴の音色を通して、それが実現できないかと考えるようになりました。

一月や二月になると、小学校でスーホの白い馬を勉強するということ、先日ある小学校に招かれ演奏と講演を行いました。演奏を始める前は賑やかだった子供たちも、演奏が始まった途端、食い入るようにこちらを見つめ耳を澄ませて聴いてくれました。

モンゴルの草原が見渡す限り目の前に広がるような爽快感

今月の表紙



田村 詩子(たむら・うた) 教授

専門は商法・会社法、主な著書に「取締役・会社間の取引(勤草書房)があり、主な論文に「少数株主の追込・分付による企業再編成」(企業における不正会計と企業統治)、「イン」における会計監査システム改革」などがある。



編集後記

本号において、本学におけるさまざまな取り組みを紹介し、なぜ、どのような取り組みが必要とされるのか、という点は、大学を取り巻く社会環境が急激に変化しているからである。急激な変化のとはは戦術が必要とされる。とこそ何が戦略を成功に導くかについてはさまざまなお見解がある。ターゲットをはっきりさせること、戦略を支える強みが組織に内在すること、ライバルの動きにも敏感であること、「ミットメントを懸念に行こう」と、ストビッド感をもって行うこと、などがあげられる。ただし、リソース不足の中で脳が活性化され、名案が出てくることもある。多様な方法を用いて変化に対応していく必要がある。(廣田 俊郎)